

2022年6月29日  
アキュリスファーマ株式会社

報道関係各位

## アキュリスファーマが「睡眠エコシステム」の構築を目指し Ubie との協業を開始 - 第一弾として睡眠関連疾患の患者実態調査を実施 -

神経・精神疾患領域における革新的な新薬の開発と商業化を推進するアキュリスファーマ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長兼 CEO：綱場 一成、以下「アキュリスファーマ」）は、睡眠に関わる社会課題の解決を目指す「睡眠エコシステム」構築の一環として、Ubie 株式会社（本社：東京都中央区、共同代表取締役：阿部吉倫・久保恒太、以下「Ubie」）と睡眠関連疾患\*を対象とした患者実態調査を開始したことをお知らせいたします。

睡眠に関連する諸問題が日本社会に及ぼしている影響は甚大です。睡眠不足に伴うプレゼンティーズム（健康問題による出勤時の生産性の低下）やアブセンティーズム（健康問題による欠勤）によって、GDP の約 3%、およそ 15 兆円相当の経済損失が生じているとの調査報告もあります<sup>1</sup>。諸外国に比べて日本人の睡眠時間は短く、その背景にストレスや睡眠に関する正しい知識の不足などがあることから、国が推進する「21 世紀における国民健康づくり運動（健康日本 21）」においても睡眠は主要なテーマの一つに掲げられ、啓発の強化が謳われています<sup>2-3</sup>。

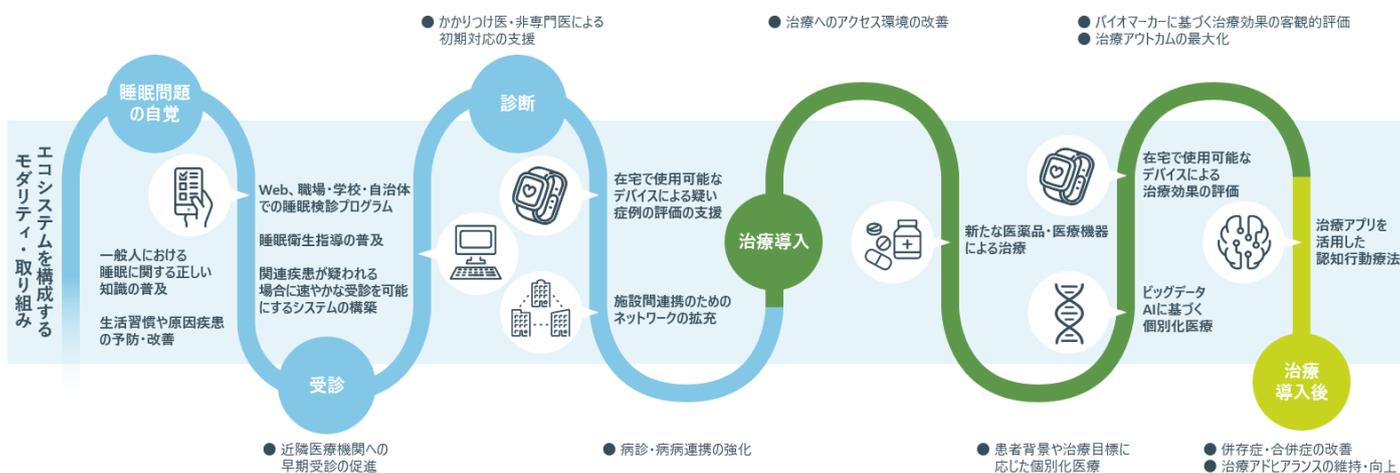
また、適切な睡眠と日中の覚醒を妨げる要因として、睡眠関連疾患に関わる問題も挙げられます。睡眠関連疾患や、睡眠関連疾患に伴う合併症（心血管疾患やうつ病など）に対し、適切な医療的介入が遅れることにより、医療費等のコストが増大することが報告されています<sup>4-7</sup>。患者さんの QoL（生活の質）、生命予後、生産性の改善を図り、社会的な損失を低減するために、関連疾患が疑われる方を早期に発見し、適切な医療を届けることが求められています。

アキュリスファーマは、睡眠不足や睡眠関連疾患など、睡眠に関わる社会課題の解決のため、新しいテクノロジーやサービスを積極的に活用し、外部パートナーとともに包括的なソリューションを提供する「睡眠エコシステム」の構築を推進しています。

このたび、「睡眠エコシステム」を構築する一環として Ubie との協業を開始し、未受診・未診断の方が多く、その実態が明らかになっていないと考えられる閉塞性睡眠時無呼吸症候群（OSAS）とナルコレプシーの患者さんを対象に患者実態調査を実施します。Ubie が提供するプラットフォームを活用した患者実態調査により、患者さんを取り巻く課題を特定し、Ubie が提供する AI 技術を活用した睡眠に関する問診、デジタルデバイスを用いた睡眠の客観的評価など、課題解決に向けたプログラムの策定に利活用することを目指します。

# 社会課題の解決に向けた「睡眠エコシステム」構想

多様な外部パートナーと共に課題解決のための  
包括的な仕組み（エコシステム）を構築し、日本社会を変えることを目指します



当社は、引き続き医療に関わる課題を社会的視点から特定し、その解決のために新しいテクノロジーや外部とのパートナーシップを積極的に活用することで日本社会に貢献して参ります。

\*不眠症、睡眠関連呼吸障害（OSAS など）、中枢性過眠症（ナルコレプシーなど）など、眠りに関わる病気の総称

1 Hafner M et al. Why Sleep Matters-The Economic Costs of Insufficient Sleep. Cambridge, UK: RAND Europe; 2016

2 OECD (2009), Society at a Glance 2009: OECD Social Indicators, OECD Publishing, Paris.

3 2019年 国民健康・栄養調査報告（厚生労働省）

4 Lyons MM, et al. Global burden of sleep-disordered breathing and its implications. *Respirology* 2020 Jul;25(7):690-702.

5 Skaer TL, Sclar DA. Economic implications of sleep disorders. *Pharmacoeconomics* 2010;28(11):1015-23.

6 Leger D, Bayon V, Laaban JP, et al. Impact of sleep apnea on economics. *Sleep Med Rev* 2012;16: 455-62.

7 Flores NM, Villa KF, Black J, Chervin RD, Witt EA. The humanistic and economic burden of narcolepsy. *J Clin Sleep*

## ■Ubie 株式会社について

「テクノロジーで人々を適切な医療に案内する」をミッションに掲げ、医師とエンジニアが 2017 年 5 月に創業したヘルステックスタートアップです。AI をコア技術とし、症状から適切な医療へと案内する「ユビー」と、医療現場の業務効率化を図る「ユビーAI 問診」を開発・提供。誰もが自分にあった医療にアクセスできる社会づくりを進めています。

所在地：〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1-5-3 福島ビル 6 階

設立：2017 年 5 月

代表者：共同代表取締役 医師 阿部 吉倫・共同代表取締役 エンジニア 久保 恒太

URL：<https://ubie.life>

■アキュリスファーマ株式会社について

アキュリスファーマ株式会社は“Catalyst to Access”（革新的な医療への橋渡しを担う）という理念から創られた **Aculys** を社名とする日本発のバイオベンチャー企業です。神経・精神疾患領域において革新的な医療手段への橋渡し役となり、患者さんご家族、医療関係者、社会により良い医療を届けるため、欧米諸国から革新的で優れた医薬品を導入し、開発・販売を担い、さらに疾患を取り巻くさまざまな課題に対するソリューションを提供します。

会社名：アキュリスファーマ株式会社 [英語名：Aculys Pharma, Inc.]

所在地：東京都港区北青山 2-14-4

代表者：綱場 一成

設立日：2021年1月

URL : <https://aculys.com>

<注意事項>

本リリースに記載されている医薬品に関する情報は当社の経営情報の開示を目的としており、当該医薬品の宣伝・広告を目的とするものではありません。

**【報道関係者お問い合わせ先】**

アキュリスファーマ広報事務局（株式会社ブレインズ・カンパニー内）

担当：養祖 Tel：03-4580-6124 Mail：[aculys\\_pr@pjbc.co.jp](mailto:aculys_pr@pjbc.co.jp)